

# 教えて!

## 市立病院



〈今月のドクター〉

副院長 兼  
泌尿器科長  
長岡明 医師

尿路結石症とは、尿路（腎臓から尿道までの尿の通り道）に、結石（尿に含まれるカルシウム・シュウ酸・リン酸・尿酸などが結晶化したもの）ができる病気です。結石のできる位置によって、上部尿路結石（腎結石、尿管結石）と下部尿路結石（膀胱結石、尿道結石）に分類します。

2005年に日本で行われた第5

## 〈第75回〉 尿路結石の診断と治療

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

回尿路結石症全国疫学調査によると、男性は7人に1人、女性は15人に1人が一生のうちに尿路結石にかかります。その内、上部尿路結石が全体の約96%を占め、男女比は2.4：1（男性192人に対し女性79人）でした。上部尿路結石の男女合計の年間罹患率は人口10万人対134人で、1965年の約3倍、1995年の約1.6倍になっています。

尿路結石の症状は、<sup>せんつう</sup>痙攣とよばれる突如発生する非常に激しい痛

みや血尿、吐き気、発熱などが認められます。尿路結石の診断は、検尿やX線写真、超音波検査にて行います。治療では、一般的には10mm以下の結石は排石を促す薬物治療が、10mmより大きい結石は、体外衝撃波碎石術や内視鏡治療が選択されます。治療方法は、病気の状態などにより変わります。

セミナーでは尿路結石の予防法についてもお話します。皆さんおいください。

### 〈市民公開セミナーを開催します〉

■日時／8月24日(土)開場9時30分・開演10時

■場所／すこやかセンター ■参加費／無料（申込不要）